

与那国町比川「比川地域づくり協議会」

集落
部門

ウヤダイ(共同作業)で創るふるさとづくり (平成20年度認定)



与那国町は、沖縄本島から西南西へ520km、石垣島から127kmに位置し、隣国台湾までは111kmの国境の島で、晴れた日には台湾が見える。

比川集落は与那国島の南側に位置し、人口122名、53世帯と与那国町で最も過疎化が進んでいる小さな集落である。しかし、2003年にフジテレビで放映された「Dr.コトー診療所」の影響と「Dr.コトー診療所のオープンセット」が集落内に設置されたことから、観光客が徐々に増え始め、伝統行事や集落行事などに止まらず、修学旅行の受入やキャンプ場の整備など、古くからの習慣であるウヤダイ(共同作業)の精神によって新たな地域活動が芽生えている。

町が平成16年度に自立ビジョンを打ち出したことにより、比川集落は自立ビジョンに基づき、自立の道を模索し始め、比川地域づくり協議会を立ち上げて地域資源の活用や「のどかさ」を全面に打ち出した、都市住民との交流を始め、「やすらぎ」や「いやし」を提供する集落を目標に、昔ながらの「ウヤダイ(共同作業)で創るふるさとづくり」を目指している。

